

安定した市政運営を行うため、 お金の使い方は常に見直します。

政策・施策を着実に推進するため、さまざまな視点からの改革に継続的に取り組んでいます。

平成28年度予算における行財政改革の取組

主な取組

市役所内部改革

- 組織の最適化
- 給与制度の見直し
- 廃棄物収集運搬業務の委託化（平成28年度は空き缶等の収集運搬業務を中原区・高津区・宮前区で委託化）
- 市税等の債権確保策の強化
- 財産の有効活用（余剰地等の貸付け、印刷物等への広告掲載）など

施設整備事業等の見直し

- 市営大島住宅の整備（建替えに伴う社会福祉施設等の導入）
- 施設の長寿命化（予防保全や改修による将来の財政負担の縮減・平準化）など

既存事業等の見直し

- 保育料の改定
- 低CO₂川崎ブランド製品技術等普及促進事業（運営する体制の見直し）
- 補助・助成金の見直しなど

効果額54億円を確保

これからすすめます

川崎市行財政改革プログラム

平成28年3月、「川崎市総合計画」の策定に合わせ、平成28年度、平成29年度の改革の具体的な取組内容等を定めた「川崎市行財政改革プログラム」を策定しました。

政策・施策を着実に進めるために必要な経営資源を確保して、「市民満足度」の高い行財政運営を推進します。

取組1

共に支える

みんなで地域の課題やニーズを共有し、それぞれの強みを活かした、協働・連携によるまちづくりを推進します！

みんなで
助け合うことで、
より取組が
効果的だ！



取組2

再構築する

効率的・効果的な、活力ある市役所を構築し、多様化・増大化する市民ニーズや地域課題に的確かつ迅速に対応できる、持続可能な行財政運営の基盤づくりを進めます！



取組3

育て、 チャレンジする

市民生活を支えるより良い市役所の構築に向け、常にチャレンジするよう、職員の意識改革に取り組みます！

